

平成26年度 定期作況報告

(6月20日)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業G(岩見沢市)

I 気象概況

5月下旬:平均気温は平年より1.1℃高く、降水量は平年の221%、日照時間は平年の118%であり、高温・多雨・多照に経過した。

6月上旬:平均気温は平年より3.8℃高く、降水量は平年の78%、日照時間は平年の115%であり、高温・少雨・多照に経過した。

6月中旬:平均気温は平年より0.4℃低く、降水量は平年の290%、日照時間は平年の16%であり、多雨・寡照に経過した。

以上、1ヶ月を通じ平均気温は平年より1.5℃高く、降水量は平年の229%、日照時間は平年の87%で、高温・多雨・寡照に経過した。

5月下旬～6月中旬気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	20.7	18.8	1.9	26.1	21.3	4.8	20.1	21.9	△ 1.8	22.3	20.7	1.6
最低気温(℃)	8.9	8.6	0.3	13.3	10.7	2.6	14.0	12.6	1.4	12.1	10.6	1.5
平均気温(℃)	14.3	13.2	1.1	19.1	15.3	3.8	16.2	16.6	△ 0.4	16.5	15.0	1.5
降水量(mm)	46.5	21.0	25.5	7.0	9.0	△ 2.0	72.5	25.0	47.5	126.0	55.0	71.0
日照時間(hr)	80.6	68.4	12.2	76.3	66.2	10.1	8.7	56.1	△ 47.4	165.6	190.7	△ 25.1

注)データは「アメダス岩見沢」を使用し、平年値は平成16～25年の10ヶ年平均値。

表中の気温は期間内の平均を示し、降水量と日照時間は期間内の積算値を示した。

II 作況

5月20日 やや良

事由:播種は平年より2日早い4月16日に行った。播種直後の4月4半旬はやや低温に経過したため、出芽始めまでに日数を要し、播種後6日目に発芽揃となった。その後は平年を上回る気温および日照時間で経過したため、苗の生育は進んだ。移植は平年並の5月20日に行った。

移植時における苗は、茎数は「きらら397」、「ななつぼし」とともに平年並であった。葉数は「きらら397」が3.6枚、「ななつぼし」が3.4枚で、それぞれ平年に比べ0.4枚、0.3枚多かった。草丈はそれぞれ10.4cm、11.8cmで平年比100%、113%と平年並から上回った。地上部乾物重はそれぞれ2.45g、2.62gで、平年比118%、126%であり、苗の充実度(地上部乾物重/草丈)はそれぞれ平年比118%、111%と、平年を上回った。すなわち、苗は平年に比べ葉数は多く、草丈は平年並から大きく、乾物重および充実度は優った。

以上により、5月20日時点の作況は、やや良である。

6月20日 やや良

事由:5月下旬から6月上旬にかけて高温、多照に経過したため、平年に比べ活着は順調で、初期分けつの発生が早く、旺盛であった。6月20日における草丈は、平年対比で「きらら397」、「ななつぼし」がそれぞれ131%、142%と平年を上回り、主稈葉数はそれぞれ平年より0.6、0.7葉多かった。茎数もそれぞれ135%、119%と平年を上回った。

以上により、6月20日時点の作況は、やや良である。

項目	品種名・ 苗種	きらら397 中苗			ななつぼし 中苗			ゆめぴりか 中苗(参考)			空育180号 (参考)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年 (前5ヶ年)	比較	本年	
播種期	(月.日)	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16
移植期	(月.日)	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20
幼穂形成期	(月.日)		7.05			7.03			7.04		
止葉始	(月.日)		7.18			7.16			7.16		
出穂期	(月.日)		7.31			7.30			7.29		
成熟期	(月.日)		9.21			9.17			9.17		
穂揃日数	(日)		5.8			6.2			6.4		
登熟日数	(日)		52			49			50		
生育日数	(日)		156			152			152		
移植時地上部乾物重(g/100本)		2.45	2.08	0.37	2.62	2.08	0.54	2.35	2.12	0.23	2.92
草丈 (cm)	移植時	10.4	10.4	0.0	11.8	10.4	1.4	10.3	10.5	△ 0.2	12.4
	6月20日	32.6	24.9	7.7	36.7	25.9	10.8	35.6	27.1	8.5	39.5
	7月20日		62.2			68.8			69.6		
茎数 (移植時:本/個体 その他:本/m ²)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.1	1.0	0.1	1.0
	6月20日	440	327	113	380	319	61	488	328	160	355
	7月20日		787			805			837		
主稈 葉数 (枚)	移植時	3.6	3.2	0.4	3.4	3.1	0.3	3.3	3.1	0.2	3.1
	6月20日	7.7	7.1	0.6	7.5	6.8	0.7	7.5	7.2	0.3	6.9
	7月20日		10.9			10.2			10.6		
	止葉		11.0			10.3			10.7		
稈長	(cm)		64.9			70.6			68.7		
穂長	(cm)		16.5			16.5			17.1		
穂数	(本/m ²)		690			723			734		
一穂粒数	(粒)		47.4			52.3			45.0		
m ² 当粒数	(百粒)		327			378			330		
稔実歩合	(%)		91.1			88.6			90.6		
登熟歩合	(%)		80.7			80.8			79.2		
籾摺歩合	(%)		76.7			76.8			75.3		
屑米歩合	(%)		6.2			6.5			7.7		
千粒重	(g)		23.0			21.9			22.8		
わら重	(kg/a)		61.6			69.6			64.7		
精粒重	(kg/a)		74.7			76.4			73.3		
精玄米重	(kg/a)		57.3			58.7			55.2		
収量平年対比	(%)		100			100			100		-
検査等級			2上			2上			2上		

注1)「きらら397」の平年値は前7ヶ年中、平成20年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2)「ななつぼし」の平年値は前7ヶ年中、平成23年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注3)平成21年より「ゆめぴりか」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注4)本年より「空育180号」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注5)「ほしのゆめ」(中苗紙筒)の調査は、平成24年で中止した。

注6)耕種概要

土 壤 : 細粒グライ土

施 肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a

播 種 量 : 中苗紙筒=130cc/箱 栽植密度 : 30×13.3cm 25株/m² 4本植え

移植方法 : 手植え 反 復 : 2

注7)刈り取り面積は一区3.6m²。精粒重、精玄米重は水分15%換算値。使用した篩目は1.9mm。

畑作の部

作物G(長沼町)

I 気象概況

5月下旬：平均気温は平年より0.9℃高く、降水量は平年の83%、日照時間は平年の88%であり、少雨、寡照に経過した。

6月上旬：平均気温は平年より3.4℃高く、降水量は平年の59%、日照時間は平年の95%であり、高温、少雨に経過した。

6月中旬：平均気温は平年より0.1℃低く、降水量は平年の284%、日照時間は平年の15%であり、多雨、寡照に経過した。

以上、1ヶ月を通じ平均気温は平年より1.4℃高く、降水量は平年の180%、日照時間は平年の69%であり高温、多雨、寡照に経過した。

5月下旬～6月中旬気象表

時期 項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	20.3	18.4	1.9	25.8	20.8	5.0	20.1	21.3	△1.2	22.0	20.1	1.9
最低気温(℃)	8.1	8.1	0.0	12.2	10.2	2.0	13.4	12.0	1.4	11.1	10.0	1.1
平均気温(℃)	13.7	12.8	0.9	18.3	14.9	3.4	16.0	16.1	△0.1	15.9	14.5	1.4
降水量(mm)	16.5	19.9	△3.4	7.0	11.9	△4.9	92.0	32.4	59.6	115.5	64.2	51.3
降水日数(日)	3.0	2.4	0.6	2.0	2.0	0.0	7.0	2.0	5.0	12.0	6.4	5.6
日照時間(hr)	49.5	56.0	△6.5	49.8	52.6	△2.8	6.8	44.6	△37.8	106.1	153.2	△47.1

注1) 気象データはマメダス中央農試本場。欠測値および明らかな異常値はアメダス長沼で補正。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント

注5) △は減を示す。

1. 秋まき小麦(平成25年播種)

平成25年9月20日作況：平年並

事由：播種期は9月19日で平年より1日遅いが、安定した越冬のために必要な生育の確保には問題が無い播種時期である。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成25年10月20日作況：平年並

事由：播種期は平年より1日遅いが、出芽は良好で、出芽期は平年より2日早い9月25日であった。10月上旬は気温が平年より高く推移したため生育は順調で、10月20日現在で草丈、茎数ともに平年をやや上回っている。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成26年5月20日作況：平年並

事由：越冬前の生育は順調で、越冬前の茎数は平年を上回った。根雪終(融雪剤散布)は平年より2日早い3月30日で、積雪期間は平年より9日短い113日であった。雪腐病による冬損程度は平年並で、越冬後の茎数は平年をやや下回った。4月中旬は低温少雨に推移し、4月下旬以降は高温で推移したが干ばつ傾向が続いたため、草丈はやや短い。茎数は越冬以降平年より少なく推移しているが、5月20日現在で1224本/m²と十分な茎数を確保している。

以上により、現在の作況は平年並である。

平成26年6月20日作況：やや不良

事由：起生期以降、比較的高温で推移しているため生育が進み、出穂期は平年より5日早かった。6月上旬まで干ばつ傾向が続き、6月20日現在で草丈は短く、茎数が少ない。

以上により、現在の作況はやや不良である。

項目	品種名 年次	きたほなみ		
		本年	平年	比較
播種期	(H25.月.日)	9.19	9.18	1
出芽期	(H25.月.日)	9.25	9.27	△ 2
出穂期	(H26.月.日)	6.2	6.7	△ 5
成熟期	(H26.月.日)		7.20	
冬損程度	(0:無~5:甚)	0.8	1.1	△ 0.3
草丈 (cm)	H25.10.20	20.2	17.1	3.1
	H26.5.20	41.1	46.5	△ 5.4
	H26.6.20	92.6	100.2	△ 7.6
茎数 (本/m ²)	H25.10.20	601	589	12
	越冬前(11月)	1381	1165	216
	越冬後(4月)	1479	1816	△ 337
	H26.5.20	1224	1333	△ 109
成熟期における 穂長 (cm)	H26.6.20	645	792	△ 147
	穂長 (cm)		89.8	
	穂長 (cm)		8.7	
穂数 (本/m ²)			723	
倒伏程度	(0:無~5:甚)		1.0	
子実重	(kg/10a)		729	
容積重	(g/l)		804	
千粒重	(g)		38.0	
品質	(等級)		2等	
子実重平年対比	(%)		100	

注1) 平年値:前7か年中、平成25年(最凶)、平成19年(最豊)を除く5か年平均(収穫年度)。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度:成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦

5月20日作況: 平年並

事由: 融雪剤使用圃場の根雪終は平年より2日早い3月30日であった。播種期は平年より1日早い4月16日で、4月下旬の平均気温が高かったため、出芽期は平年より2日早い4月29日となった。出芽後の5月上旬～中旬は気温が高く推移したため、草丈は平年を上回っている。一方、分けつはやや少なく、茎数は平年を下回っている。

以上により、現在の作況は平年並である。

6月20日作況: 平年並

事由: 前節に引き続き、6月上旬も気温が高く推移したため、生育が進み、出穂期は平年より8～9日早まった。草丈は、節間伸長が進んでいるため平年よりやや高い。茎数は、分けつの無効化が進んでいるため平年より少ない。

項目	品種名 年次	春よ恋			はるきらり		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.16	4.17	△ 1	4.16	4.17	△ 1
出芽期	(月.日)	4.29	5.01	△ 2	4.29	5.02	△ 3
出穂期	(月.日)	6.11	6.19	△ 8	6.09	6.18	△ 9
成熟期	(月.日)		7.31			8.02	
草丈 (cm)	5月20日	22.9	19.2	3.7	26.6	21.2	5.4
	6月20日	86	80	7	84	80	4
茎数 (本/m ²)	5月20日	558	602	△ 44	519	570	△ 51
	6月20日	634	764	△ 130	671	727	△ 56
7月20日	稈長 (cm)		94			92	
または	穂長 (cm)		8.5			7.9	
成熟期	の 穂数 (本/m ²)		522			516	
子実重	(kg/10a)		486			471	
千粒重	(g)		39.2			42.7	
リットル重	(g)		798			801	
品質	(等級)		2			2	
子実重	平年対比 (%)		100			100	

注) 平年値は前7カ年中、平成23年(最凶)、平成24年(最豊)を除く5カ年平均。

リットル重は1リットル升による測定。

3. 大豆

6月20日 平年並

事由：播種期は平年より1日早い5月21日で、出芽期は平年と同日であった。「トヨムスメ」の主莖長は平年よりやや長い、「スズマル」の主莖長および両品種の主莖節数は平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名		トヨムスメ			スズマル		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.20	5.21	△ 1	5.20	5.21	△ 1
出芽期	(月.日)	6.2	6.2	0	6.2	6.2	0
開花期	(月.日)		7.14			7.22	
成熟期	(月.日)		9.25			9.28	
主莖長 (cm)	6月20日	13.7	12.5	1.2	9.1	8.8	0.3
	7月20日		52.0			42.1	
	8月20日		58.5			64.8	
	9月20日		58.7			65.1	
	成熟期		58.3			66.3	
主莖節数 (節)	6月20日	3.4	3.2	0.2	3.6	3.5	0.1
	7月20日		9.8			12.1	
	8月20日		9.8			14.3	
	9月20日		9.9			13.7	
	成熟期		9.9			13.8	
分枝数 (本/株)	7月20日		6.3			8.8	
	8月20日		7.0			11.6	
	9月20日		7.0			10.6	
	成熟期		6.7			9.9	
着莢数 (莢/株)	8月20日		68.8			145.1	
	9月20日		62.8			127.8	
	成熟期		61.5			125.9	
一莢内粒数		1.81			2.47		
子実重 (kg/10a)		382			346		
百粒重 (g)		40.8			14.8		
屑粒率 (%)		2.0			1.5		
品質 (等級)		3中			3上		
子実重平年対比 (%)			100			100	

注) 平年値は前7カ年中、平成21年(最凶)、25年(最豊)を除く5カ年平均。

4. 小豆

6月20日作況 やや良

事由：播種期は平年より1日遅い5月26日であったが、その後、気温が高く推移したため、出芽期は平年より1日早い6月10日であった。現在のところ、主茎長、主茎節数ともに平年を上回っている。

品種名 項目 \ 年次		エリモシヨウズ		
		本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.26	5.25	1
出芽期	(月.日)	6.10	6.11	△ 1
開花期	(月.日)		7.23	
成熟期	(月.日)		9.04	
主茎長 (cm)	6月20日	4.2	3.7	0.5
	7月20日		24.3	
	8月20日		65.4	
	成熟期		65.0	
主茎節数 (節)	6月20日	2.1	1.5	0.6
	7月20日		9.3	
	8月20日		13.4	
	成熟期		13.4	
分枝数 (本/株)	7月20日		4.4	
	8月20日		4.6	
	成熟期		4.5	
着莢数 (莢/株)	8月20日		55.6	
	成熟期		53.9	
一莢内粒数			5.67	
子実重	(kg/10a)		291	
百粒重	(g)		12.4	
屑粒率	(%)		2.9	
品質	(等級)		3下	
子実重平年対比	(%)		100	

注) 平年値は前7カ年中、平成20年(最豊)、平成25年(最凶)を除く5カ年平均。

5. ばれいしょ

5月20日作況：平年並

事由：本年の根雪終は平年より2日早い3月30日（融雪剤散布）で、4月中旬以降少雨に推移して圃場の乾燥が進み、植付期はほぼ平年並の4月28日であった。4月下旬から5月上旬にかけて気温は平年より高く推移し、萌芽期は平年より4日早い5月19日であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

6月20日作況：平年並

事由：6月上旬の平均気温は平年を大きく上回ったため生育は順調で、開花始は平年より5日早かった。6月20日現在で茎長は大きく上回っているが、茎数は平年よりやや少ない。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次	品種名	男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期 (月.日)		4.28	4.27	1
萌芽期 (月.日)		5.19	5.23	△ 4
開花始 (月.日)		6.17	6.22	△ 5
枯凋期 (月.日)			8.23	
茎長 (cm)	6月20日 7月20日	48	33 47	15
茎数 (本/株)	6月20日 7月20日	4.1	4.8 4.4	△ 0.7
8月20日における				
上いも数 (個/株)			11.9	
上いも平均一個重(g)			91	
上いも重 (kg/10a)			4751	
でん粉価 (%)			14.9	
枯凋期における				
上いも数 (個/株)			12.2	
上いも平均一個重(g)			91	
上いも重 (kg/10a)			4881	
中以上いも重(kg/10a)			4143	
でん粉価 (%)			14.6	
上いも重平年対比 (%)			100	
中以上いも重 " (%)			100	
でん粉価 " (%)			100	

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、19年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	9.6	4	ひまわり	20	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	ひまわり	30	条播	—	340	—
大豆	8.4	3	デントコーン	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	えん麦	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	ひまわり	75	30	—	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	—
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.4	13.6	—	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。